

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部 接遇研修会のご案内

医療機関に求められる

接遇の基本とクレーム対応

日 時 5 月 11 日(土) 午後 3 時～ 5 時

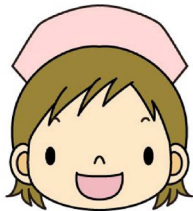
会 場 姫路商工会議所会館新 2 0 1 研修室

姫路市下寺町 43 TEL. 0792-22-6001 (代表)

講 師 目白大学短期大学部教授 油谷 純子 先生

参加費 1,000 円

定 員 80 人 (定員になり次第締め切らせていただきます)



医療機関での接遇は、商店やデパートと異なり、ドアを開けたそのとき、その患者さんの状況を推量して、適切な対応、声かけをすることから始まることもあり、健康に不安を抱えた患者さんが安心して頼ることのできる職員とのコミュニケーションが特に求められています。

メディカルスタッフの接遇やサービスの質の向上は、医療への信頼と医療機関の印象をいっそう高めることにつながります。

姫路・西播支部では、毎年ご好評をいただいております「接遇研修会」を今年も開催します。今年は、目白大学短期大学部教授の油谷純子先生から、医療人としての心構え、発声やあいさつ、聞き方などメディカルスタッフに求められる接遇の基本を中心に、クレームへの対応も含め、わかりやすくお話いただきます。

新人の方に限らず、ベテランのメディカルスタッフの方も、日頃の業務を見直す機会に、ご参加ください。

お問い合わせは協会事務局 田村、岡本 (TEL078-393-1817) まで

※切り取らずにこのまま FAX して下さい※ FAX : 0 7 8 - 3 9 3 - 1 8 0 2

姫路・西播支部 接遇研修会 参加申込書

参加者氏名	職種	経験年数	参加者氏名	職種	経験年数

市町名 [] 医療機関名 []

TEL [- -] FAX [- -] 担当者 []

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.191 2013 年 2 月 25 日発行



発 行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子

連絡先 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

姫路市 2013 年度予算案

子ども医療費無料化が一步前進

2 月 15 日に発表された姫路市 2013 年度予算案で、7 月から子ども医療費無料化 (現行、3 歳まで無料) が拡充されることがわかった。

入院医療費について、現行の 1 割負担が、中学 3 年生まで無料になる (所得制限あり)。通院医療費は、一部助成の対象が中学 3 年生までに拡大され、中学生は現行 3 割負担が、2 割負担になる (所得制限あり)。

協会の姫路・西播支部も参加する西播社会保障推進協議会 (西播社保協) が粘り強く要望してきた「中学 3 年生までの子ども医療費無料化 (通院、入院)」が、入院のみ、かつ所得制限つきという内容だが盛り込まれることになった。

これまで、姫路市や西播地域の市町とは秋の自治体キャラバンなどで懇談を重ね、子ども医療費の無料化を要望し続けてきた。福崎町が「中学 3 年生までの子ども医療費無料化 (通院、入院)」の施策を実施したのを皮切りに、子育て支援を政策の軸に据え、子どもの医療費無料を拡大する市町が広がっている。すでに、たつの市・相生市・赤穂市が、入院・通院とも中学 3 年生まで医療費の無料化を実施。宍粟市は通院が小学 6 年生まで、入院が中学 3 年生まで無料に拡充され、たつの市・宍粟市では、所得制限も撤廃された。

子どもの医療費助成制度は、県の助成制度に市町が独自で上乗せする形で実施するもので、上乗せ分は市町の負担となる。姫路市は 3 歳児までの医療費無料化にとどまっており、その点、近隣自治体からは大きく立ち遅れていたが、一步前進することになる。



夢前の産廃処分場建設計画

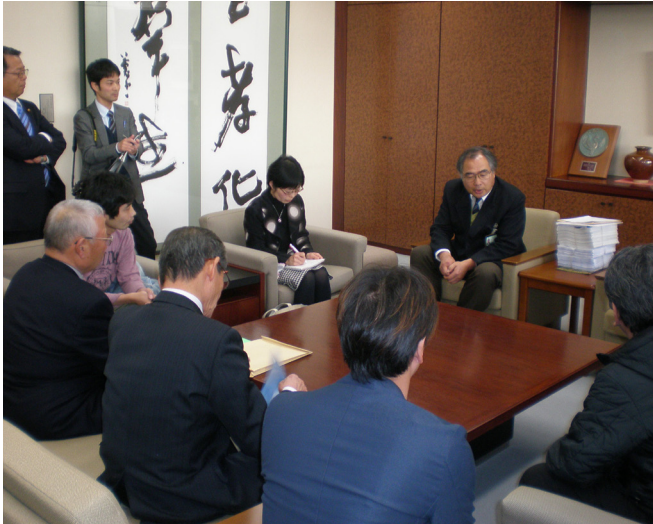
住民の反対署名 10万人突破

姫路市夢前町で民間事業者が計画をしている産業廃棄物処分場について、地元住民らでつくる「夢前町の自然を愛する会」は2月6日に、3万9602人分の反対署名を市と中播磨県民局に提出した。同会の署名提出は5回目で、のべ10万239筆となった。

協会は、この問題でいのちと健康を守る医療者の立場から、建設許可を認めないよう求める意見書を昨年の6月に採択し姫路市へ提出している。また、姫路・西播支部では、この産廃処分場計画の問題点を会員に知らせるとともに、建設許可を認めないよう求める院長署名を集めすでに300筆超の署名を提出している。

地元住民らでつくる「夢前町の自然を愛する会」は、手作りのチラシや「産廃いらん」と書いたのぼりを作り、1年ほどかけて署名活動に取り組んできた。

同会の山本会長らは環境局の中澤賢悟局長に署名を手渡し「私たちが反対しているのは、豊かな自然・夢前川を守るため、何よりも今後育っていく子どもたちのためです」「行政は市民の安全・安心を守ってほしい。10万人の署名が集まった重みを感じてほしい」と要望したが、中澤局長は「重みは受け止めるが、法律上の要件がクリアされれば建設を許



「夢前町の自然を愛する会」は姫路市環境局の中澤賢悟局長に署名を手渡した(上) 署名提出時には住民ら52人が同行し「産廃いらん」ののぼりをもって産廃問題をアピールした(下)

2面から続く -----

可せざるを得ない」と市の立場を説明した。

処分場は、姫路市内の業者が計画しており、西日本最大級の規模で廃プラスチックやガラス・ゴム、金属くずなどを素掘りして埋め立てる計画。

地元開業医からも「建設されれば、夢前町の自然が汚染され、住めない町になってしまう」「あらゆる知り合いに声をかけ、署名活動を続けてきた。県や市は住民の声を聞いてほしい」などの声が寄せられている。



地元住民がつくったビラ

第250回支部幹事会より



1月31日(木) 午後2時30分～ 於 姫路じばさんびる
参 加 6人

◆情勢と運動対策では、①安倍政権のデフレ脱却と円高是正による経済政策について、②年金の減額、生活保護費の削減など社会保障給付の抑制策について、③県立こども病院ポーアイ移転問題、④姫路市の子ども医療費の問題や、⑤夢前町産廃処分場建設計画について議論した。また、今後の支部企画として「他科を知る会」「職員接遇研修会」についても意見を出し合った。

幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。お問い合わせは、Tel 078—393—1817 田村まで。

投稿募集！

姫路・西播支部ニュースへの投稿を募集しています。趣味や日常お考えのことなどテーマは問いません。ぜひお寄せ下さい。

F A X : 078-393-1802 E-mail : tamura@doc-net.or.jp 担当事務局 田村まで

3面へ続く -----